

医学・医療入門

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	看護専門基礎講座		
対象学年	1	区分・時間数	講義 12 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

看護を学ぶ初学者である学生が、医療提供の仕組みやその実際についての理解を深められるように、医療や福祉の分野で実際に医療やケアを提供している医療関係職種や管理者、ケアを提供している実務スタッフなどから、現状と課題などについて学ぶ。さらに、ディスカッションを通して、将来の看護職として自らが期待されていることや医療に関わることの意義について理解を深める。

・教育成果（アウトカム）

医療や福祉分野で期待される看護職の役割を理解し、安全を確保しながら、専門的な看護を提供するために必要な基本的な態度を学ぶ。さらに、将来優れた専門職となることを志し、継続的に学ぶモチベーションを持ち、看護職として相応しい素養を修得する。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1, 2, 3, 4, 7

・到達目標（SBO）

1. 本学の歴史、地域・わが国・世界において果たす役割を理解する。
2. 医療プロフェッショナリズムとは何か、看護職として求められている態度を説明できる。
3. 地域医療の現状と問題点を抽出し、看護職が果たす役割を説明できる。。
4. 保健、医療、福祉や介護などのチーム連携における看護職の役割を説明できる。
5. 保健・医療における健康情報を評価する方法について説明できる。
6. 患者と医療者の意思決定における EBM の意義、診療ガイドラインの役割について説明できる。
7. 病気の治療、予防、診断などにおける薬の役割について説明できる。
8. 薬物による作用と副作用には個人差があることを概説できる
9. 薬物治療において看護師が果たすべき役割について説明できる
10. 患者と医療者の意思決定における Shared decision making (SDM) の意義について説明できる。

・授業日程

(矢) 西 1-A 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
5/17	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>岩手医科大学の歩みと果たす役割について学ぶ。 講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手医科大学の成り立ちを知ること、本学の持つ使命（人格に優れた地域医療人育成）を認識することができる ・多様な医療の現場で働く自身の将来像を描くことができる
5/31	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>岩手医科大学附属病院の現状と医療プロフェッショナリズムについて学ぶ。 講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手医科大学附属病院における多種多様な疾患と状況を理解できる ・医学の進歩に伴い、医療現場の専門が細分化して多様な職種が連携することが求められていることを知ることで、知識と技能だけではなく、医療チーム全体で向上を心がけなければならないことを認識できる
6/7	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>地域医療の現状と課題について学修するとともに、看護職が果たす役割について理解を深める。 講義・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療の現状と、今後の地域包括ケアの概要を説明し、看護師の役割を説明できる

6/14	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>保健、医療、福祉および介護等のチーム連携における看護職の役割を学ぶ。</p> <p>講義・ディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各医療職種の業務内容を説明できる ・チーム医療・連携の意義を理解し、看護職が果たす役割を説明できる
6/21	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>保健・医療における健康情報の評価について学ぶ。</p> <p>講義・ディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の3局面について説明できる ・疑問の定式化について説明できる ・保健・医療における疫学の意義について概説できる ・健康情報を評価する方法について説明できる
6/28	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>患者と医療者の意思決定におけるEBMの意義について理解を深める。</p> <p>講義・ディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Evidence based medicine (EBM) の定義を説明できる ・診療ガイドラインについて概説できる
7/5	月	1	看護専門基礎講座	塚本 恭正 准教授	<p>薬物療法における看護師の役割について学ぶ。</p> <p>講義・ディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気の治療、予防、診断などにおける薬の役割について説明できる ・薬物による作用と副作用には個人差があることを概説できる ・薬物治療において看護師が果たすべき役割について説明できる

7/12	月	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	患者と医療者の意思決定における Shared decision making (SDM) の意義について学ぶ。 講義・ディスカッション ・SDM について概説できる ・医療者が意識すべき患者の要因について説明できる ・医療における意思決定の特性について説明できる
------	---	---	----------	----------	---

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	健康・医療の情報を読み解く 第2版	中山健夫	丸善出版	2014
参	学生のための医療概論 第4版	小橋元、他	医学書院	2020
推	自分たちで創る現場を変える 地域包括ケアシステム: わがまちでも実現可能なレシピ	竹端寛、他	ミネルヴァ書房	2015
推	系統看護学講座(別巻11) 医学概論	日野原重明	医学書院	2003
推	現代医学概論 第2版	柳澤信夫	医歯薬出版	2015

・成績評価方法

定期試験で行われる筆記試験 100%にて到達度を判定する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

1. 事前学修については、各回の授業内容および到達目標の内容に関し、推薦書等を用いて調べるものとし、各回最低 30 分以上を要する。適宜、講義の冒頭で事前学修内容の確認時間を設ける。
2. 講義終了後はノートと教科書・配付資料で復習し、知識と理解の定着に努めること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

適宜、webclass に演習問題と解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。

【その他】

各回の授業の中で、教員との意見交換等の機会を設ける。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
看護師（別表3）：専門基礎分野 健康支援と社会保障制度

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影